

(参考様式6)

事業活用活性化計画目標等評価報告書

作成日：令和2年8月6日

ふりがな	いなみちくかつせいかけいかく
活性化計画名	稲美地区活性化計画
ふりがな	いなみちょう、ひょうごけん
計画主体名	稲美町、兵庫県
計画主体コード	283819、280003
計画期間	平成27年度～平成31年度
事業実施期間	平成27年度
活性化計画区域	兵庫県加古郡稲美町稲美地区

1 事業活用活性化計画目標の評価等

(1) 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値 A	実績値 B	達成率(%) $C = B / A$	備考
交流人口の増加	6,675.00%	6,202.18%	92.91%	

(コメント)

県道84号線沿いに立地し、稲美町の6次産業化拠点施設「にじいろふぁ～みん」と一体的な運営を行い、農作物の栽培・体験や交流ができる施設としてほぼ目標どおりの実績となった。

(2) 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	27 農林漁業体験施設
事業内容及び事業量	市民農園の整備 ①農園区画整備 8,007 m ² ②管理・農機具収納施設 1棟 129.23 m ² ③コミュニティ広場・駐車場 1,916 m ² ④パイプハウス 4棟 259.2 m ² ⑤給排水施設1式

事業実施主体	兵庫南農業協同組合	
管理主体	兵庫南農業協同組合	
事業着手年度	事業竣工年度	供用開始日
平成 27 年度	平成 27 年度	平成 28 年 4 月 1 日
事業の効果	隣接している 6 次産業化拠点施設「にじいろふぁ～みん」と一体的に運営をする市民農園・体験農園を整備したことで都市住民の「食」や「農」に親しむ機会が増え、交流人口が増加している。	

(3) 総合評価及び今後の方針

(コメント)
隣接している 6 次産業化拠点施設「にじいろふぁ～みん」と一体的に運営をする市民農園・体験農園を整備したことで都市住民の「食」や「農」に親しむ機会が増え、交流人口が増加している。
今後も継続して農作業体験イベント等を実施し、都市住民との交流をさらに促進し稲美町 6 次産業化拠点施設して農業振興と地域の活性化を図る。

(4) 第三者の意見

第三評価者	(所属) 岡西営農組合	(氏名) 組合長 岸本 善文
(コメント)	稲美町 6 次産業化拠点施設として平成 27 年度に開設した農産物直売所や加工体験設備がある「にじいろふぁ～みん」に隣接した、市民農園が開設されたことにより、都市住民との交流が増え地域の活性化につながっている。	

2 活性化計画の目標の評価等

(1) 活性化計画の目標の達成状況

活性化計画の 目標及び達成度	目標	交流人口の増加		
		目標値 A	実績値 B	達成率 $C = B / A$
		6, 000 人	5, 656 人	94. 27%

(2) 今後の方針

(コメント)

今後も継続して市民農園・体験農園での農作業体験イベントを実施するとともに、隣接する農産物直売所や加工体験設備がある「にじいろふぁ～みん」では消費者向けの地元産農畜水産物のPRや料理教室などを実施することで、一体的に都市住民との交流を促進していく。

(3) 第三者の意見

第三評価者	(所属) 岡西宮農組合 組合長	(氏名) 組合長 岸本 善文
(コメント)		
稲美町6次産業化拠点施設として平成27年度に農産物直売所や加工体験設備がある「にじいろふぁ～みん」が、平成28年度には農作業が体験できる市民農園が開設され、それらが一体的に運営されていることにより都市住民との交流が増え地域の活性化につながっている。		

【記入要領】

- (1) 計画主体コードは年度別事業実施計画に記入した番号とすること。
- (2) 「1 事業活用活性化計画目標の達成状況」のコメントには、目標が未達成となった場合は、その理由を記入すること。また、達成状況が低調である場合は実施要領第16の1の(3)のア及びイに基づき改善計画を作成し、農林水産大臣に提出すること。
- (3) 「2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果」は、事業メニューごとに作成すること。また、「事業の効果」には事業の実施により発現した効果(農山漁村の活性化に関連する効果)を幅広く記入すること。